

2019年6月14日

各位

会社名 岡谷電機産業株式会社
 代表者名 代表取締役 山田 尚人
 社長執行役員
 (コード番号 6926 東証第一部)

問い合わせ先

上席執行役員 本間 勤
 経営企画室長
 (TEL 03-4544-7000)

(訂正・数値データ訂正)
2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)の一部訂正に関するお知らせ

当社が2019年5月13日に開示した「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」につき、連結キャッシュ・フロー計算書の一部の記載に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。また、数値データにも訂正がありますので、訂正後の数値データを送信いたします。

1. 訂正の内容

「2019年3月期決算短信」3. 連結財務諸表及び主な注記(4) 連結キャッシュ・フロー計算書につき下記のとおり訂正いたします。訂正箇所には下線を付しております。

連結キャッシュ・フロー計算書
 営業活動によるキャッシュ・フロー

	【訂正前】 (単位：千円)		【訂正後】 (単位：千円)	
	前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失 (△)	596,333	△146,882	596,333	△146,882
減価償却費	253,388	290,499	253,388	290,499
減損損失	32,717	—	32,717	—
固定資産除却損	2,138	—	2,138	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	22,546	△16,954	22,546	△16,954
訴訟関連引当金の増減額 (△は減少)	36,000	<u>131,993</u>	36,000	<u>201,993</u>
調査費用引当金の増減額 (△は減少)	34,000	△34,000	34,000	△34,000

	【訂正前】 (単位：千円)		【訂正後】 (単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2017 年 4 月 1 日 至 2018 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2018 年 4 月 1 日 至 2019 年 3 月 31 日)	前連結会計年度 (自 2017 年 4 月 1 日 至 2018 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2018 年 4 月 1 日 至 2019 年 3 月 31 日)
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	146,859	△968	146,859	△968
役員株式給付引当金の増加額	18,939	—	18,939	—
受取利息及び受取配当金	△80,134	△105,468	△80,134	△105,468
支払利息	15,744	23,642	15,744	23,642
持分法による投資損益 (△は益)	74,224	64,548	74,224	64,548
持分変動損益 (△は益)	△60,120	—	△60,120	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	758	—	758	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△1,353	—	△1,353
売上債権の増減額 (△は増加)	△630,898	415,520	△630,898	415,520
未収入金の増減額 (△は増加)	△104,149	106,834	△104,149	106,834
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△275,836	54,088	△275,836	54,088
長期未収入金の増減額 (△は増加)	△146,700	1,246	△146,700	1,246
仕入債務の増減額 (△は減少)	11,085	△270,080	11,085	△270,080
未払金の増減額 (△は減少)	△375,607	△10,340	△375,607	△10,340
その他	47,969	<u>△14,005</u>	47,969	<u>△84,005</u>
小計	△380,740	488,317	△380,740	488,317
利息及び配当金の受取額	83,833	105,542	83,833	105,542
利息の支払額	△15,732	△23,953	△15,732	△23,953
法人税等の支払額	△122,758	△239,059	△122,758	△239,059
法人税等の還付額	30,448	—	30,448	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△404,948	330,846	△404,948	330,846

2. 訂正の理由

決算発表後に、連結キャッシュ・フロー計算書の記載に誤りがあることが判明したため、当該項目の訂正を行うものであります。

以 上